

松戸市介護支援専門員協議会・松戸市小多機看多機連絡協議会 令和7年度合同研修会アンケート集計結果

研修参加者 41名 (うち、介専協22名、小多機看多機19名)

アンケート回答者23名 (うち、介専協12名、小多機看多機11名)

回答率56%

I. 研修会理解度

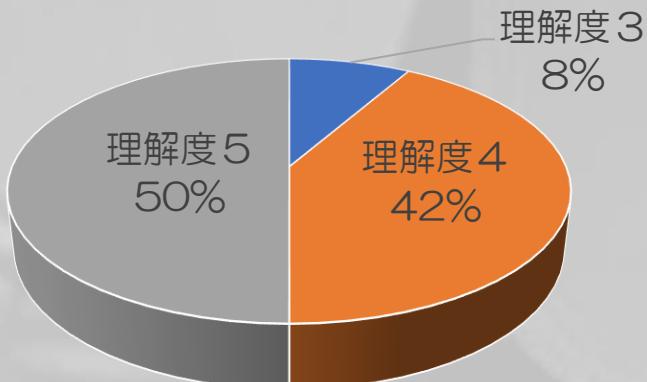
○介専協

1	2	3	4	5
0名	0名	1名	5名	6名

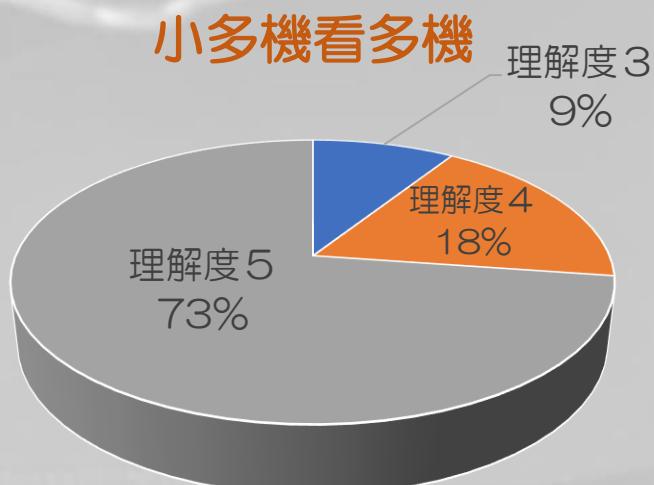
○小多機・看多機

1	2	3	4	5
0名	0名	1名	2名	8名

介専協



小多機看多機



2. 総合評価

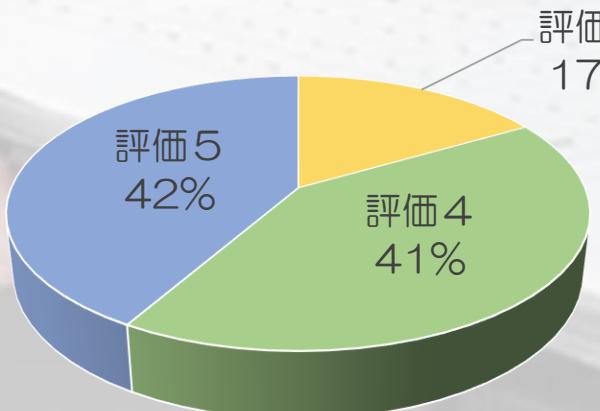
○介専協

1	2	3	4	5
0名	0名	2名	5名	5名

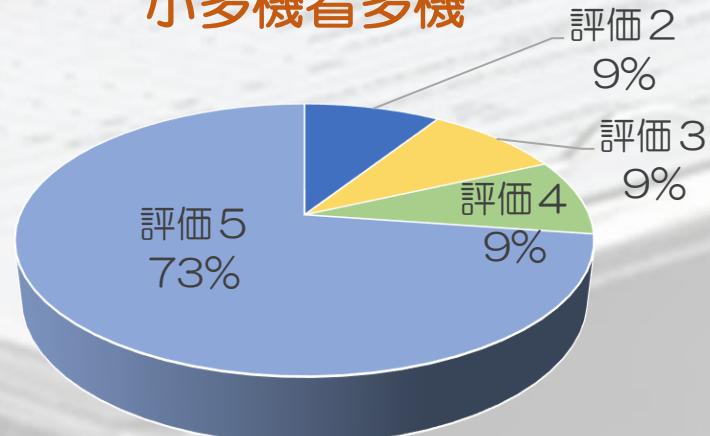
○小多機・看多機

1	2	3	4	5
0名	1名	1名	1名	8名

介専協



小多機看多機



3. 感想:第一部 講話「小多機利用について」

○介専協

- ・サービスの基本を理解することができました。利用シーンもイメージがつき各サービスのポジショニングがよくわかりました。
- ・小規模の具体的な事例をきき、細やかなプランニングができるのは、居宅との大きな違いだと、改めて実感いたしました。
- ・松戸市内数が少なく今まで利用することはませんでした。必要な方の例を挙げ今後の参考になりました。
- ・小多機から居宅に繋がる事例が聞けて良かったです。
- ・丸めて対応できるのが良いと思います。又は施設出はない為、家に帰ることもでき、プランの変更も居宅よりなスムーズであることが分かりました。リハビリもできるシステムがあればもっとニーズが広がると思います。
- ・小規模も複合型とも入所しないで看取りも出来き家族の金銭的負担が少ないので、今後は増えていくような気がします。

○小多機・看多機

- ・ケアマネさんに小多機、看多機について知っていただく良い機会だったと思います。
- ・各事業所の特徴が理解できた。居宅と看多機居宅との特徴やメリット・デメリット、多様な利用の方法を選択できることを理解できた。
- ・こちらからの利用者の卒業で居宅への移行への理解ができたまた 他の事業所のやり方 特色を知れました

4. 感想: 第二部 シンポジウム「連携事例より」

○介専協

- ・それぞれの立場からの話を聞くことができました。
シンポジウム面白い
- ・具体的な事例でわかりやすかった
- ・在宅のターミナルは看多機が良いと思いました。
- ・居宅から、看多機、小多機へのつなぎ方や又は、逆の繋ぎなどの話を聞くことができて参考になりました。
- ・それぞれの立場で事例をあげての話でしたのでいろいろな角度で考える事ができました。
- ・看護多機能と居宅どちらも携わった高橋様の意見や、それぞれのメリットの話しあはとても参考になりました。

○小多機・看多機

- ・ケアマネさん、小多機看多機、双方の考えが聞けてとても良かったです。
- ・個別性を重視したプランニング募集要請を再考できた
- ・各事例ともとても分かりやすくご利用者のことを考えた提案だと感じました。
- ・看多機と小多機の利用方法についての第一部のあと、シンポジウムがあったのはすごく良かったです。どちらのケアマネも経験されている高橋さんのお話は頷けるところが多く、理解が深まりました。
- ・わかりやすかったです議長の進行も とても分かりやすく丁寧でした

5. 感想: 第三部 シンポジウム「シミュレーション」

○介専協

- ・各職種の皆様の目線を知ることが出来て非常に勉強になりました。
- ・人数的に丁度分散され、偏りがなくて良かった。事業所ごとの違いはあるにしろ、居宅→小規模(看)→居宅のケースなどもあり、ざつ、交流会として本当に貴重な時間でした。
- ・具体的な質問ができ参考になりました。
- ・各機能の細かい事が分かり良かったです。
- ・直接、看多機、小多機の職員に質問できたのがよかったです。細かいところは、場所場所で違うようです。情報を得ながら、上手く繋いでいきたいと思いました。
- ・自由に何でも質問ができて良かったです。

○小多機・看多機

- ・ケアマネさんから色々質問していただきけて良かったです。
- ・看多機として質問される側でした。ケアマネージャーからの質問は新鮮で、色々なニーズがあることが分かりました。
- ・グループ内の介専協の方が主導で進めてくださったので良かったです。そういう段取りだったんだろうと思いますが、研修としてスムーズでした。
- ・事例の内容には沿わず こんな方がこんな使い方出来ると 説明しながら質疑しました小多機と看多機とでは利用者さんの特色も違うので支え方 学べました

6. 全体を通しての感想

○介専協

- ・小規模多機能型居宅介護は今まで関わったことないため今回の研修でより深く学べたと思います。
- ・最初は偏りがでるのではないかとも感じていましたが、蓋をあければ、とても有意義な交流会となりました。みなさん、率先して名刺交換するなどしており、チームケアもできるのではないかと、とてもよい交流会になったと思います。
- ・対面でのグループワーク意見が出やすかったように思います。
- ・困難事例等で、ケアマネ1人で対応しないで、小規模多機能や看護多機能のマルメのサービス対応でお願い出来る事を再確認出来ました。又看護多機能等は、自宅で最期まで過ごしたい等、本人の思いが、叶いやすいサービスになり、顔見知りの方達の支えで、安心感が持てる事も確認出来ました。小規模多機能に繋げた事がなかったので、これを機に相談して見たいと思いました。ありがとうございました。
- ・漠然としか知らなかった多機能の事が深く分かり大変勉強になりました。
- ・そのケースにより、居宅か看多機、小多機などに繋ぎ支援を変えることも大切であると思います。今まで2件繋ぐことがありましたが、今後も家族、本人の状況、状態に応じ連携していきたいと思います。有難うございました。
- ・久ぶりに顔合わせができ話がはずみ勉強もでき楽しくもあり良かったです。やはり意見交換ができる研修が盛り上がりりますね

6. 全体を通しての感想

○介専協

- ・居宅から看多機小多機への移行は経験があったが、逆の発想がなく視野が拡がった。事業所の体力差があることをグループワークで理解できた。比べることでは無いが施設・居宅以上に、利用者との密な関係性が垣間見えた。工藤氏の居宅ケアマネの情報は参考になるとの言葉に、情報収集に力を入れようと思った。お互いの強みで連携し在宅支援をして行きたい。
- ・ケアマネから、小規模多機能について色々聞きたいけど、聞く機会がない…この利用者さんは当てはまらないかも。と小規模検討まで進まないケアマネは多数いると思うのでこのような機会をもうけるのは良かったと思います!
- ・実際には小規模多機能事業所にも泊まりや訪問をあまりやってないところがあるなど、お勧めしたくても中々できないことがあります。また、病院相談員からの依頼で居宅として契約してから、やはりこれは小規模多機能の方がいいのではとケアマネが考えてお勧めしても、利用者家族がケアマネが変わることをおっくうがることが多いです。

○小多機・看多機

- ・ケアマネさんとの交流場をいただけて大変嬉しく思います。ありがとうございました。
- ・他の看多機の実情を聞くことができてとても勉強になりました。
- ・とても良かったねというのが、同じ事業所から参加させていただいた者の共通の感想です。介専協さんの他の研修も気になります。
- ・とても有意義な研修でした。
- ・3部制で 分かりやすかったです
- ・居宅事業所の参加がもっとあれば良かった。

7. 今後の研修会の希望

○介専協

- ・加算についての研修をして欲しい。
- ・ケアマネ同士がお互いの不安な部分が補えるような交流会のような研修もよいかなと思います。毎回どの研修も法令にそった感じとなりわ名刺交換はするが、結局はつながらない今まで終わってしまうのが残念な気持ちもあり。
- ・他職種との交流会をお願い致します。
- ・自費サービスの活用事例

○小多機・看多機

- ・また交流の機会欲しいです ボランティアさん など

8. その他ご意見ご感想

○介専協

- ・ぜひ今後も研修機会を増やしてほしいです。
- ・すばらしい企画、ありがとうございました
- ・包括との連携
- ・看多機、小多機の職員と交流できてよかったです。企画有難うございました。



アンケートへのご協力
ありがとうございました。